

# 公園内で見られる植物

写真は7月23日(土)  
自然観察会で見られた  
植物です



### マツブサ (マツブサ科)

花が終わると花床が長くのび、液果が房状につくのが特徴。



### イヌエンジュ (イヌエンジュ属)

花／7～8月、枝先に長さ5～15㎝の総状花序を3～7個だし、長さ1～1.2 ㎝の淡黄白色の蝶形花を多数つける。





### ネムノキ (ネムノキ属)

花／6～7月、枝先に淡紅色の花が10～20個頭状に集まって咲く。



### ノグルミ (ノグルミ属)

果実／果穂は長さ2～3㍍の卵状楕円形で、苞が密に重なる。





### アカメガシワ (アカメガシワ属)

全体に星状毛が多い。葉は大形で長い柄がある。花序は総状または円錐状で、雌雄別株。花には花弁はない。果実はさく蒴果。



### ヤマボウシ (ミズキ属)

果実/集合果。直径1～1.5 ㍉の球形で、核が1～5個入っている。9～10月に赤く熟す。





### キササゲ (キササゲ属)

果実／蒴果。長さ30～40<sup>ミリ</sup>、幅約5<sup>ミリ</sup>の線形。果序の軸から垂れ下がる。種子は長さ8～10<sup>ミリ</sup>の扁平な長楕円形、両端に長い毛が密生する。



### シキミ (シキミ属)

果実／袋果が8個集まった集合果。9月に熟す。





### サルナシ (マタタビ属)

果実/液果。長さ2~2.5センチの広楕円形、10~11月に緑黄色に熟す。



### ノウゼンカズラ (ノウゼンカズラ属)

花/7~8月、枝先から垂れ下がった円錐花序に橙赤色の大きな花をつける。